

21年度プラズマ新領域研究会 「宇宙環境プロセッシング」

(応用物理学会、プラズマエレクトロニクス分科会主催)

日時：11/20 (金)、11時半～18時

場所：静岡市駿河区大谷、静岡大学理学部2階・大会議室

プログラム

◎11時半～12時15分：「微粒子プラズマの臨界点と実験条件」

岡山大学・東辻 浩夫 氏

◎12時15分～13時：「国際宇宙ステーション-PK-3における無

重力プラズマ実験」 京都工芸繊維大・高橋 和生、林 康明 氏

<13時～14時 休憩>

◎14時～14時45分：「ISS微小重力実験実現に向けて考慮すべき点」

JAXA・足立 聡 氏

◎14時45分～15時20分：「月太陽発電ルナリング構想」

CSPジャパン社・吉田 哲二氏

◎15時20分～16時00分：「静電浮遊炉による無容器材料プロセッシング」

JAXA、ISAS・石川 毅彦 氏

◎16時00分～16時40分：「球状太陽電池（スフェラー）の紹介」

京セミ株式会社社長・中田 仗佑 氏

◎16時40分～17時20分：「近未来の地球一月間宇宙輸送システム」

静岡大工・山極 芳樹 氏

◎17時20分～18時：パネルディスカッション「軌道上、月面でのプロセッシング。無重力、高真空、紫外線などの利用。」

聴講無料。多くの方の参加を希望します。

問い合わせ：静岡大学理学部、三重野 哲

(TEL: 054-238-4750, sptmien@ipc.shizuoka.ac.jp)